

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	49	学校名	恵那高等学校
------	----	-----	--------

学校教育目標 (教育方針)	質実剛健・自重自治の伝統精神を基調とし、進取闊達にして知性と情操豊かな民主国家の形成者を育成する (1) 生きる知恵をもって社会でリーダーシップを発揮する生徒を育成する (2) 自ら問を立て「探究」する生徒を育成する。 (3) 心に故郷を抱き、世界を見据える生徒を育成する。		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生きる知恵をもって社会でリーダーシップを発揮する生徒 ・ 自ら問を立て「探究」する生徒 ・ 心に故郷を抱き、世界を見据える生徒 	
	生徒をどう育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質の高い授業と「探究」する学びの提供 ・ 社会や自然とつながる多様な学びの場の提供 ・ 一人一人が輝き、仲間とつくる感動の場の提供 	
	どんな生徒を待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学力と基本的な生活習慣を身に付けた生徒 ・ 志をもって自分を伸ばそうとする生徒 ・ 大学進学を目指す生徒 	
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の探究活動を支える授業改善（探究活動と授業の往還） ・ 生徒の主体的な意思決定を通じた積極的な生徒指導と教育相談の充実 ・ 生徒が自らの「探究活動」を具体的な進路探求につなげ、主体的な学習習慣の確立につなげることができる手立ての研究 ・ 自ら学び自ら探究する能力を身につけさせ、生きる力の育成 ・ 科学的・主体的に探究を深化させる探究者を育成する理数教育システムを構築と地域の理数教育の水準の向上 		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学習指導	指導と評価の一体化を進めることで、より探究的な学びを広げる授業改善を実施していく。 生徒の多様化に対応するための指導方法やカリキュラムについて研究し、改善に移していく。	
	進路指導	人生を生きていくために必要な「探究力」育成・「なりたい自分」・「学びたい学問」の発見のため、様々な探究活動への主体的な取り組みへの参加・振り返りを促進する。 入試を突破するための「教科力」育成のため、「主体的」な学習促進のための手立てを研究する。	
	生徒指導	生徒が安心・安全に学校生活を送れるように、いじめの未然防止や不登校の早期対応に努める。 集団的な諸活動を通じて、コミュニケーション能力や自己表現力の向上を図り、自己肯定感や自己有用感を育む。	
その他	地域社会の一員として社会の課題を自分事ととらえ、自己の関心と関連付けて改善策を見出そうとする力を育成する。 全ての探究につながる内発的動機に基づく問いを見つけ、粘り強く解き明かしていく力を育成する。		

年度目標				年度末評価(自己評価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興基本計画で の位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学習指導	学習評価が、教員の授業改善と生徒の学習改善に、より効果的につながるよう取り組む。	8	施策Ⅱ-8	学校評価アンケート、生徒による授業評価			
	探究的手法を生かした授業改善を行うことで、探究学習全体の深化と生徒の主体的取り組みの向上を図る。	8	施策Ⅱ-8	学校評価アンケート、生徒による授業評価			
	学力や進路希望に応じた学習支援・指導の改善やカリキュラムの改善に取り組む。	8	施策Ⅱ-8	学校評価アンケート、生徒による授業評価、選択講座の開講状況			
	研修主事を中心に、学校全体で相互に学び合う姿勢の醸成を図る体制をつくる。	26	施策Ⅳ-26	校内外研修実施・参加状況、事後アンケート			
進路指導	様々な探究活動の振り返りを確実にキャリアパスポートに記録する指導の徹底。	13	施策Ⅱ-13	参加した記録だけでなく、振り返りの記録や学部調べの結果が残せているか。			
	探究活動を通して興味関心を持った事柄について深く学べる学部学科調べの機会の提供。	13	施策Ⅱ-13				
	生徒が主体的に学ぶべきと気づけるような考査・模試の振り返りの指導。	8	施策Ⅱ-8	学習状況調査において、生徒が主体的に学習している様子が見られるか。			
	スタディサプリをはじめとする多様な学習ツールの魅力的な活用の研究と、生徒への提示の研究。	9	施策Ⅱ-9				
生徒指導	生徒が企画・運営するLHRを、「いじめ」をテーマにして実施する。	3	施策Ⅰ-3	実施後のアンケート結果			
	教育相談は、全体支援を目的とした予防的な企画を実施し、個別支援は早期に組織対応をする。	3	施策Ⅰ-3	全体支援の効果の検証と個別支援状況の検証			
	城陵祭活動の企画・運営を、集団や社会に参画し、人間関係を自主的・実践的に形成する機会にする。	1	施策Ⅰ-1	城陵祭実施後のアンケート結果			
	持続可能性のある学校行事の在り方について検討する。	20	施策Ⅳ-20	令和7年度以降の学校行事の具体化			
その他	地域の魅力を探究し、新たな付加価値を生み出す力と態度を育成する機会の提供。	4	施策Ⅰ-4	地域の課題を検証し、市役所への提言ができる。			
	外部機関と連携した探究的な学びの一層の充実。最先端の研究や実社会への応用を学ぶ機会の確保。	20	施策Ⅳ-20	他の地域と比較した成果物の検証			
	探究に不可欠なメタ思考の基盤を築く。このために情報Ⅰと統合した学校設定科目を開発する。	9	施策Ⅱ-9	年間指導計画の検証 指導案、教材の完成			
	問題発見能力、探究力、社会性を伸長する。このために協働的で自立した課題研究を実施する。	8	施策Ⅱ-8	内発的な研究テーマの数 段階的評価とピア評価			

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和7年 月 日